
依存的思考

黒月蒼

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
依存的思考

【Nコード】
N2075C

【作者名】
黒月蒼

【あらすじ】
あなたには大切な人がいますか？その人のことをどう想っていますか？ 詩のようなものです。

愛している。

言葉でいうと、たったそれだけけど。

愛しているんだ。

こんな言葉では言い表せないほどに深く。

この心がどこから来るのか、どこから湧き出てくるのかよくわからないけど。

そんなことは関係ない。

ただ、好きなんだ。

君以外はいらない。いなくていい。

この世界が滅びてしまっても、君だけがいればそんなことはどうでもいい。

本気で、そう思う。

でもそれをいうと君は悲しい顔をするから。そんな顔はみたくな
いから、もういわないけど。

どこまでもどこまでも綺麗な魂。何事にも負けない、折れない心。
まっすぐな瞳。

自分にはないものを君はもっていた。

それはとてもまぶしくて。

僕にとっては光そのものだった。

心のそこから君を求めていた。
君がいなければ生きていけないくらい。
君がいなければ心が壊れてしまふくらい。

君が必要で。大切に。

少しも傷ついてほしくなくて。
その心を守りたくて。
その笑顔を失いたくなくて。

君が居てくれるだけでどれほど救われたことが。

ずっと。

ずっと君のそばにいたいと思った。
君の隣にいたいと願った。

君のそばにいて。君の隣にいて。
君の笑顔を見ていたい。君の言葉を聴いていたい。
一緒に幸せになりたい。
そう、信じてもない神に祈った。

君と二人で生きていきたい。
誰に反対されようと、非難されようと。
二人でよりそって。
ただ静かに。ひっそりと。

二人でいる時間はひどく幸せで。

緩やかに、けれど瞬く間に過ぎていつて。

この大切な時間が失われることを、僕はほどく恐れていた。

ああ。

どうか神よ。

この幸せな時間を奪ってくれるな。
そのためなら僕は…

（後書き）

人を好きになるということはどういうことなのでしょう。
愛するということとはとても難しい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2075c/>

依存的思考

2010年12月28日11時06分発行